



一般質問

# ズバリ 市政を問う

本定例会での一般質問は、6月13日から15日までの3日間でわれ、16人の議員が質問しました。その質問と答弁の要旨をお知らせします。  
掲載は質問順としています。

## 6校の統合案は再考が必要では



弥吉 治一郎 議員

学校があるが、全ての小学校で教育活動は充実している。規模の大小で学力に差はないが、1学年複数のクラスのほうが、より学力の向上が可能だ。

答 住民の意見を聞きながら検討する

問 市は二川、古島、下妻、水洗、古川、水田の6小学校を統合し、平成36年度に新設校を開校する方針を公表した。小規模校は学力に差があるのか。

教育長 市内には11の小

学校教育を  
お金に代えるのは  
問題では

問 小学校は地域住民にとっては心の中心だ。廃校になることは、その地域がさらに疲弊してしまうことを意味する。また、

小学校を統合することで市の財政が20億円節約できるといいますが、学校教育はお金に代えられるものではない。二川小学校の児童数は5年後に12人も増える。6校統合の1案だけでなく、地域住民の意見も聞いて、6小学校は2または3校に再編し、残すなどの選択肢を示すべきだ。

市長 6小学校の統合再編は、今後地域住民の意見を聞きながら進める。



統合が計画されている二川小学校

弓道場や  
テニスコートは  
移転するのか

問 現在、水田コミセンには社会人用のテニスコートと弓道場があるが別の所に新設、移転すると理解してよいか。

市長 そのつもりである。